

会派(議員)別 視察研修一覧 (26年度)

※研修会参加は除く



八起会・長崎がんばらんば
国体相撲競技視察(昨年10
月14日、長崎県平戸市)



緑松会、自由クラブ・(株)ぶ
れきめら視察(3月27日、
千葉県香取市)

会派など名称	期 日	視察先	視察内容
八 起 会	10月12日 14日	長崎県諫早市 長崎県平戸市	長崎がんばらんば国体(総合開会式ほか) // (相撲競技)
新政クラブ ・ 北口和男	8月5日 6日	宮崎県延岡市 宮崎県宮崎市 //	延岡駅周辺整備基本計画について 宮崎県総合運動公園 宮崎キャトルセンター
	11月6日 7日	富山県富山市 石川県金沢市 石川県小松市	コンパクトシティについて 近江町いちば館 (株)小松製作所粟津工場
緑 松 会 ・ 自由クラブ	7月10日 11日	京都府京丹後市 京都府京丹後市	合宿誘致・体験ツアーの取り組みについて 京丹後エスジーの現況について 幸福のまちづくりについて
	12日	兵庫県神戸市	議会改革の取り組みについて 人と防災未来センター
日本共産党	3月25日 27日	埼玉県宮代町 千葉県香取市	(株)新しい村(第三セクター)について (株)ぶれきめら(第三セクター)について
	7月17日 18日	山梨県北杜市 長野県大町市	子育て世代住宅支援事業について 定住促進ビジョンについて
工藤直道	2月25日	奥州市	いわてグリーンセンター
	11月12日 13日 14日	茨城県大子町 大分県日田市 和歌山県有田市	都市と農村交流事業・山田ふるさと農園事 業について 議会基本条例について 新市民会館基本構想について

政務活動費収支報告

1人月2万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を会派または議員に交付しています。ここでは、26年度(26年5月から27年3月までの11カ月分)に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

緑 松 会(3人)	
交付額	660,000円
使用額	533,566円
調査研究費	409,441円
研 修 費	55,454円
広 報 費	60,030円
資料購入費	8,641円
返還額	126,434円

新政クラブ(5人)	
交付額	1,100,000円
使用額	1,160,744円
調査研究費	1,103,636円
研 修 費	14,200円
資料購入費	32,152円
事務所費	10,756円
返還額	0円

八 起 会(7人)	
交付額	1,540,000円
使用額	1,545,272円
調査研究費	812,186円
研 修 費	378,390円
資料購入費	62,640円
事務所費	292,056円
返還額	0円

北口和男	
交付額	220,000円
使用額	231,664円
調査研究費	221,788円
資料購入費	9,876円
返還額	0円

自由クラブ(2人)	
交付額	440,000円
使用額	305,874円
調査研究費	268,792円
研 修 費	35,302円
資料購入費	1,780円
返還額	134,126円

日本共産党(3人)	
交付額	660,000円
使用額	660,900円
研 修 費	189,121円
広 報 費	466,659円
資料購入費	5,120円
返還額	0円

政務活動費に充てることができる経費の範囲

項 目	内 容	主な適用例
調査研究費	会派(議員)が行う市の事務や地方行財政などの調査研究と調査委託に関する経費	交通費、宿泊費
研 修 費	会派(議員)が研修会を開催するために必要な経費や、団体などが開催する研修会の参加するための経費	交通費、宿泊費、参加費
広 報 費	会派(議員)が行う活動や市政について市民に報告するための経費	広報紙・報告書など印刷費、文書通信費
広 聴 費	会派(議員)が行う住民からの市政と会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談などの活動の経費	資料印刷費、会場費
要請・陳情活動費	会派(議員)が要請、陳情活動を行うための経費	文書通信費、交通費、宿泊費
会 議 費	会派(議員)が行う各種会議、団体などが開催する各種会議への会派(議員)としての参加するための経費	会場費、資料印刷費
資料作成費	会派(議員)が行う活動に必要な資料の作成するための経費	印刷製本代
資料購入費	会派(議員)が行う活動に必要な図書、資料などを購入するための経費	書籍購入費、新聞雑誌購読料
人 件 費	会派(議員)が行う活動を補助する職員を雇用する経費	給料、手当、賃金
事務所費	会派(議員)が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費	事務機器購入、リース代

交付額合計 4,840,000円
使用額合計 4,687,116円
返還額合計 260,560円
(使用率=96.8%)

工藤直道	
交付額	220,000円
使用額	249,096円
調査研究費	128,896円
研 修 費	120,200円
返還額	0円